

個人防護具 (PPE) の着脱方法について

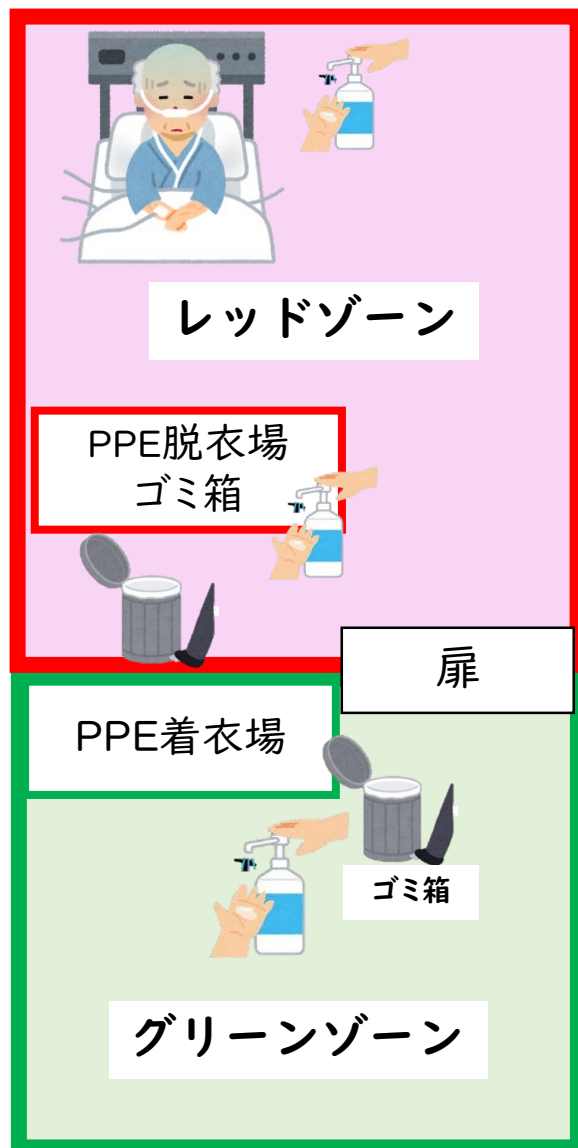
<脱衣手順>

レッドゾーン

- ◆ 手袋を脱ぐ
- ◆ 丁寧に手指消毒を行う
- ◆ ガウンを脱ぐ
- ◆ 手指消毒を行う
- ◆ キャップを脱ぐ
- ◆ 手指消毒を行う
- ◆ 部屋を出る

グリーンゾーン

- ◆ 手指消毒を行う
- ◆ フェイスシールドをはずす
- ◆ 手指消毒を行う
- ◆ N95マスクをはずす
- ◆ 手指消毒を行う



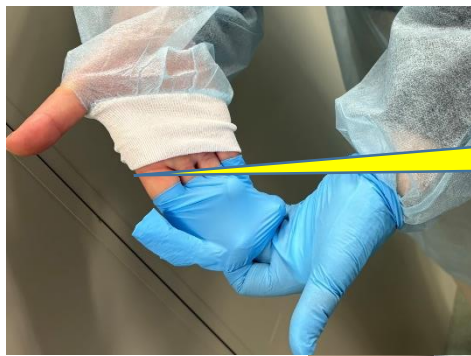
令和7年3月修正 感染症対策課

(注意)

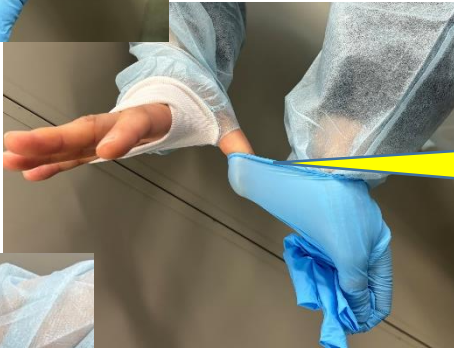
※脱ぐ時が一番危険!!

脱衣手順

① 手袋をはずす



手袋をした手で
内側を触らないように脱ぐ



もう片方は、手袋の内側から
指を入れて脱ぐ



② そのままバイオハザードボックス (感染性廃棄物用ごみ箱)へ



③ 丁寧に手指消毒を行う

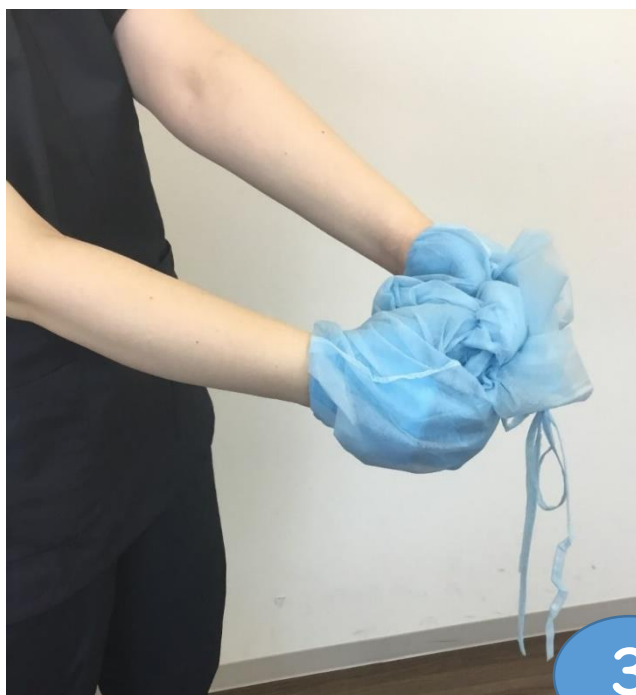


④ ほかの部分に
触らないように首紐を
ほどく。
そのまま袖口まで脱
衣する。



⑤ 汚染部分であるガウ
ンの外側が体に触れな
いように注意しながら、
ガウンの外側を内側に
入れ込みながら小さくま
とめる

小さくまとめた状態





⑥ 袖口まで脱いたら、
汚染部分に気を付けな
がら片方ずつ袖を外す。



⑦ バイオハザードボッ
クスに廃棄する



⑧ 丁寧に手指消毒を
行う。



⑨ キャップは後ろ側、
下の方をつかんで脱い
でいきましょう。



⑩そのまま廃棄する。
(丸めたりしない)



⑪ 手指消毒を念入
りにして、レッドゾー
ンを出す。





⑫ 手指消毒を行う



⑬ フェイスシールドをはずして廃棄する。

再利用する時は
一時保管場所に置く。



⑭ 手指消毒を行う



①⑥ N-95マスクの外側も汚染部分となるため、下側の紐を持ち、外すマスク部分に触れないよう紐をもって外す



①⑦ 同様に上側の紐を持ち、顔を下向きにしながら外す。マスク部分に触れないよう注意する



①⑧ N-95マスクを外した後も、マスク部分に触れないよう紐を持った状態で、バイオハザードボックスに廃棄する。再利用する時は一時保管場所に保管する。



⑪ 最後に手指消毒を
丁寧に行う



⑫ 新しいサージカ
ルマスクを装着す
る

フェイスシールドを再利用する場合

※再利用には使用期限を設ける、汚れた時は破棄する、などのルールを作りましょう。



①手指消毒後に再度手袋をして、除菌シートを取り出し、フェイスシールドを拭く



②フェイスシールドの内側から一方向に拭く(往復しない)



③フェイスシールドを保管場所に置き、手袋を外し、手指消毒をする。

十分な間隔を
空けて保管する

個人防護具 (PPE) のNG集

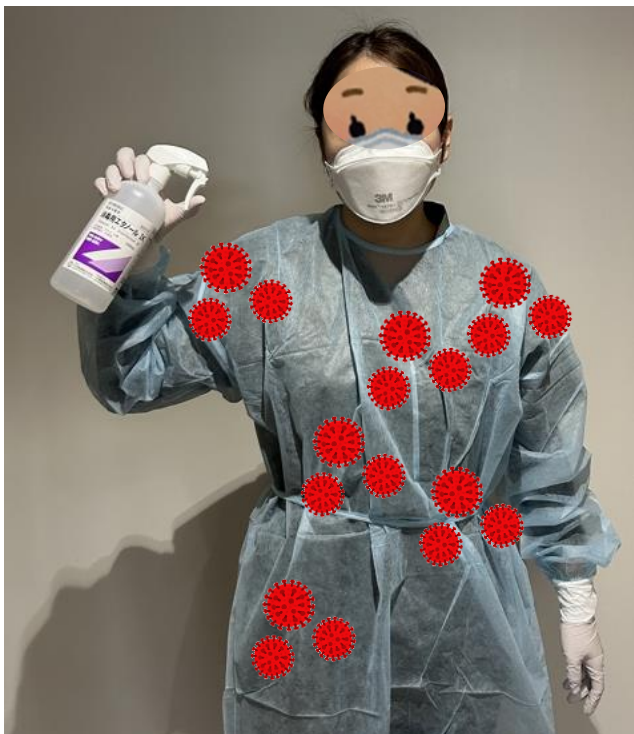
①ガウンや手袋をつけたまま、グリーンゾーンに出て作業する



グリーンゾーン内の物品にウイルスが付着し、ウイルスを媒介する原因になってしまいます

個人防護具 (PPE) のNG集

②全身に消毒スプレーをかける



消毒液が目などの粘膜に付着すると危険です
用法・用量をしっかりと守って使用してください

個人防護具 (PPE) のNG集

③間違った防護具の着用

●腰紐を前で結ぶ

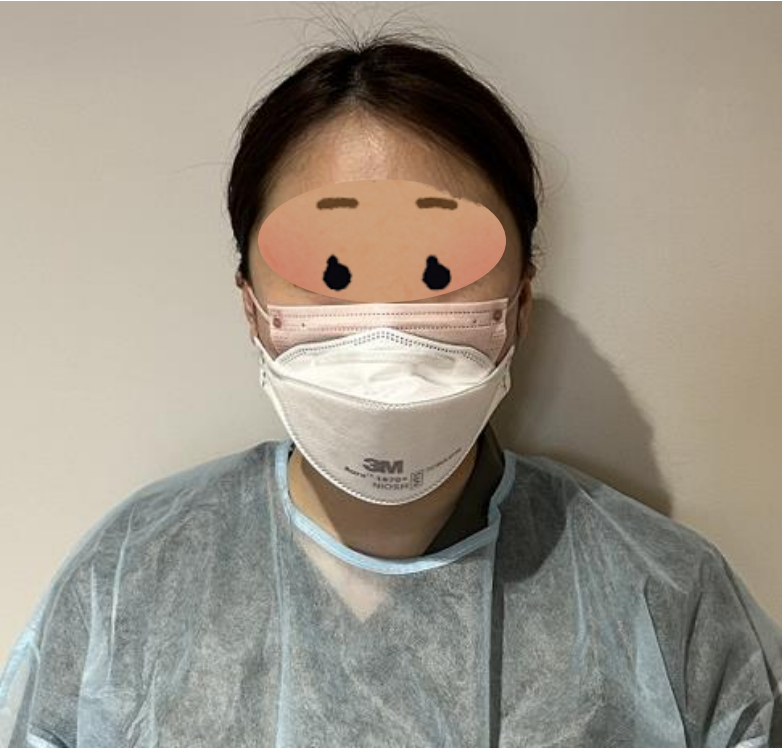


後ろで結ぶときよりも、脱衣時にガウンを破るための力が必要となり、脱衣しにくくなります。また、この場合紐をほどいて脱衣しやすいですが、前側は汚染されやすく、紐に付着した汚染を脱衣時に広げる危険があります。

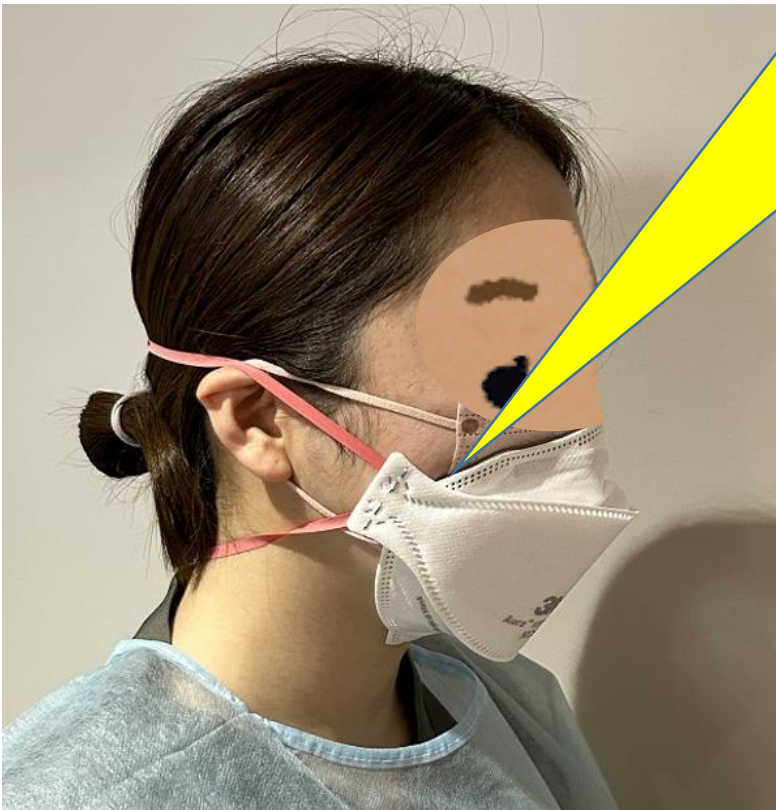
個人防護具 (PPE) のNG集

③間違った防護具の着用

●サージカルマスクの上にN-95マスクを着用



N-95マスクと顔の間に隙間ができてしまうため、N-95マスクの効果が得られません。ウイルスが鼻・口の中に入ってくることで感染の危険性が高くなります。



個人防護具 (PPE) のNG集

④間違った防護具の脱ぎ方

●汚染された手袋を装着したまま、清潔な内側を触る



清潔な内側部分が
汚染され、自身が
感染する危険性が
高まります



※汚染された手袋は、最初にはずしましょう。

個人防護具 (PPE) のNG集

④間違った防護具の脱ぎ方

小さく丸めるときに体にくっつけると
清潔な部分まで汚染されやすくなります。



体に近い部分で丸めることで、汚染された外側に触れる可能性があります
清潔部分が汚染されることで自身が感染する危険性が高まります